

第14回MKチャリティカップ

8名によるラウンドロビン対戦表 (男子)

ROUND	1 1 L - 1 2 L	1 5 L - 1 6 L	1 9 L - 2 0 L	2 3 L - 2 4 L
1	北原 泰輔 vs 藤井 信人	工藤 貴志 vs 平山 陽一	井口 直之 vs 斉藤 祐哉	永野すばる vs 小林 哲也
2	斉藤 祐哉 vs 小林 哲也	井口 直之 vs 永野すばる	藤井 信人 vs 平山 陽一	北原 泰輔 vs 工藤 貴志
3	井口 直之 vs 平山 陽一	北原 泰輔 vs 小林 哲也	永野すばる vs 工藤 貴志	藤井 信人 vs 斉藤 祐哉
4	工藤 貴志 vs 斉藤 祐哉	永野すばる vs 藤井 信人	北原 泰輔 vs 井口 直之	小林 哲也 vs 平山 陽一
5	永野すばる vs 北原 泰輔	平山 陽一 vs 斉藤 祐哉	工藤 貴志 vs 小林 哲也	井口 直之 vs 藤井 信人
6	藤井 信人 vs 工藤 貴志	小林 哲也 vs 井口 直之	平山 陽一 vs 北原 泰輔	斉藤 祐哉 vs 永野すばる
7	平山 陽一 vs 永野すばる	斉藤 祐哉 vs 北原 泰輔	小林 哲也 vs 藤井 信人	工藤 貴志 vs 井口 直之
P・M	8位 vs 7位	6位 vs 5位	4位 vs 3位	2位 vs 1位

8名によるラウンドロビン対戦表 (女子)

ROUND	3 1 L - 3 2 L	3 5 L - 3 6 L	3 9 L - 4 0 L	4 3 L - 4 4 L
1	姫路 麗 vs 浅田 梨奈	星野 恵梨 vs 川口富美恵	川崎 由意 vs キム・ソヒョン	板倉奈智美 vs 本間由佳梨
2	キム・ソヒョン vs 本間由佳梨	川崎 由意 vs 板倉奈智美	浅田 梨奈 vs 川口富美恵	姫路 麗 vs 星野 恵梨
3	川崎 由意 vs 川口富美恵	姫路 麗 vs 本間由佳梨	板倉奈智美 vs 星野 恵梨	浅田 梨奈 vs キム・ソヒョン
4	星野 恵梨 vs キム・ソヒョン	板倉奈智美 vs 浅田 梨奈	姫路 麗 vs 川崎 由意	本間由佳梨 vs 川口富美恵
5	板倉奈智美 vs 姫路 麗	川口富美恵 vs キム・ソヒョン	星野 恵梨 vs 本間由佳梨	川崎 由意 vs 浅田 梨奈
6	浅田 梨奈 vs 星野 恵梨	本間由佳梨 vs 川崎 由意	川口富美恵 vs 姫路 麗	キム・ソヒョン vs 板倉奈智美
7	川口富美恵 vs 板倉奈智美	キム・ソヒョン vs 姫路 麗	本間由佳梨 vs 浅田 梨奈	星野 恵梨 vs 川崎 由意
P・M	8位 vs 7位	6位 vs 5位	4位 vs 3位	2位 vs 1位

■ ラウンドロビン方式 (総当たりボーナスポイント方式) の説明

今回、予選・準決勝を勝ち抜いてきた上位8名の選手による決勝の競技方法をラウンドロビン方式で行います。

一人の選手が他の7名の選手と1ゲームマッチで、そのつど勝敗を決めていく方法で、ちょうど駒鳥が木々の枝から枝へと飛び廻る姿から、“ラウンドロビン”の名称がつけられたとされています。

この方式は、200点を基準とし、1ピンが1ポイントとして計算されるシステムです。200点を基準に上下のピン差でプラス点・マイナス点が出され、これに定められた勝ち点30ポイント(ボーナスポイント)が勝者に得点されていくものです。

例えば、A選手とB選手が戦い、A選手が220点・B選手が190点でA選手が勝った場合、勝者には定められた30ポイントと200点をオーバーした20ピン(ポイント)が加算され、50ポイントがA選手のポイントとなります。B選手は200点に達しなくまた敗れたので、200マイナス10となり、A選手のプラス50に対してB選手は、マイナス10とその差は大きく開いてしまいます。

またC選手とD選手が戦い、C選手が215点・D選手が220点でD選手が勝った場合、D選手はプラス50、C選手はプラス15となります。またE選手とF選手が戦い、E選手が198点・F選手が180点でE選手が勝った場合、E選手はプラス28・F選手はマイナス20となります。

尚、同ピンで引き分けの場合は、両者に15ポイントが与えられます。

そして総当たり1回戦7ゲームが終わって、1位と2位・3位と4位というように順位(ポジション)ごとに対戦していくポジションマッチ1ゲームを行いTV決勝進出者男女各3名を決定致します。

このように1ゲーム、1ゲームが大事な勝負となります。A選手は何勝何敗か？

ポイントはどのくらい稼いでいるのか？プロの熱い戦いに期待して下さい！！

■ TV決勝 (男女各3名によるステップラダー方式)

上位3名にて、順位ごとの対戦で勝つごとに順位を上げていく試合方法。

優勝

